印西教指第５７１号
令和４年６月２１日

保護者　様

印西市教育委員会指導課長

熱中症事故の防止について

昨日、千葉県内の小学校において、熱中症の疑いで児童１２名が救急搬送されるという事案が発生しました。また、市内の小学校においても、熱中症の疑いで児童が救急搬送される事案も発生しております。

梅雨入りしている今の時期は湿度が高いため汗が蒸発しにくく、身体に熱がこもりやすくなっています。また、身体が暑さに慣れていないため、体温調節をする準備が不十分となり熱中症を引き起こしやすくなります。

これを踏まえ、各学校におきましては、健康観察の徹底や適切な水分補給と休憩の指示、学習場所の温度管理等を行い、熱中症予防の対策に努めてまいります。ご家庭におかれましても、子どもたちが暑さで体調を崩すことなく過ごせますよう、下記の点につきましてご理解とご協力をお願いいたします。

記

１　健康管理について

（１）睡眠、食事、運動等の規則正しい生活リズムを心がけてください。（早ね・早おき・朝ごはん）

＊朝食をしっかりとり、必要な塩分を摂取することが熱中症予防に効果的です。

（２）朝起きたときのお子様の健康状態を十分に確認してください。体調の悪い場合は無理をさせないで、学校までお知らせください。

２　水分補給について

お子様とご相談の上、下校までしっかり水分補給できる量の水分を持たせてください。熱中症予防で頻繁に水分補給をすると、持参している水筒の中身が１日の途中でなくなってしまうことがあります。足りなくなる場合は、大きめの水筒にしたり、２つめの水筒を持たせたりする等の対応についてご協力をお願いします。また、学校の水道水も飲用に支障ありません。

３　マスクの着用について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、身体的距離が十分にとれないときはマスクを着用することが望ましいとされていますが、気候の状況や活動内容等により、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断される場面においては、命に関わる危険があることを踏まえ、マスクを外すよう指導します。